



## 第72期

## 警視庁職員信用組合通常総代

令和5年6月16日(金)午後3時30分から、警視庁新橋庁舎1階大会議室において、各所属の総代231名(うち委任状出席25名)のご出席をいただき、第72期警視庁職員信用組合通常総代会(以下「総代会」という)を開催いたしました。



### 副総監挨拶



池田副総監から総代の方々に、平素の警信に対する支援・協力への謝意が表された後、「令和4年度の決算は、収益の要である融資につき、新規実行額が目標の350億円を達成し、当期純利益も前年度に続き事業計画を上回るなど、安定した経営が維持されているとの報告です。総代の皆さんには、所属組合員の代表として、十分なお審議をいただくとともに、警信への理解を深める機会となるようお願いいたします。コロナ禍による社会不安が落ち着き始め、経済活動も回復傾向にありますが、ネット銀行を中心とした住宅ローンの

低金利攻勢など、警信を取り巻く情勢は厳しいとの事から、警信の役職員には、こうした環境への的確な対応による経営基盤の確立に一層の努力を望みます。そして、経営理念である『組合員本位の経営』を推進し、益々組合員とともに栄えていくことを祈念して、私の挨拶といたします。」とのご挨拶がありました。

### 理事長挨拶

後藤理事長から総代の方々に対し、平素の警信業務へのご理解とご支援への謝辞を申し述べた後、「警信の経営状況につきましては、副総監のご挨拶にもありましたように、コロナ禍におきましても、総代の皆様を始め組合員の皆様のお力添えにより、昨年度の純利益は、前年度に続き、事業計画値を上回ることができました。重ねて御礼申し上げます。ご案内のとおり、金融情勢は国内外ともに先行きの見通せない不透明な状況にあり、依然として厳しい金融環境ではございますが、今期も役職員一体となって、組合員の皆様の経済的地位の向上と福利厚生の充実にお役に立てるよう、精一杯努めてまいります。総代の皆様には、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。」とご挨拶をいたしました。





# 議案審議

下記の5議案が審議され、全て可決承認されました。

## 第1号議案 令和4年度計算書類等（貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及びその附属明細書）の承認に関する件

下記の損益概要及び剰余金処分案について詳細な説明を行いました。

そして、渡邊監事から「警信は、厳しい金融情勢を踏まえた上で、徹底したリスク管理とコンプライアンス重視の経営姿勢の下、適切な業務運営がなされており、『経営の健全性』は十分確保されていると認められました。また、公認会計士による会計監査においても現行の会計基準に照らし、公正・妥当である旨の監査報告書をいただいております。」旨の報告があった後、本議案を審議しました。

### ■ 損益概要

(単位:百万円)

収 益		費 用	
貸出金利息	4,041	預金利息	582
有価証券等運用収入	864	経 費 (人件費・物件費)	1,813
その他	381	その他	1,041
合 計	5,287	合 計	3,438
		税引前純利益	1,848
		税 金	244
		当期純利益	1,604

### ■ 剰余金処分案

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
当期末処分剰余金	7,245	当期末処分剰余金	7,245
前期繰越金	5,641	剰余金処分量	1,211
当期純利益	1,604	利益準備金	123
		出資配当金	143
		利用分量配当金	944
		次期繰越金	6,034

※金額については、切捨て処理を行っているため、内訳の数字をそのまま加算しても合計と一致しません。

### 配当について

令和4年度も当期純利益は予算案を達成できたこともあり、出資配当及び利用分量配当を行うこととしました。

出資配当については、前年度は普通配当に加えて創立70周年に伴う記念配当を特別に実施しましたが、令和4年度については普通配当3%とし、利用分量配当については、前年度と同じ配分割合である「預金利息100円につき10円」、「融資利息100円につき22円」の割合といたしました。これにより出資配当金、利用分量配当金の総額は10億8,700万円となり、前年度より8,300万円減少しました。



### ■ 配当内容

(単位:百万円)

区 分	令和4年度		令和3年度	
	配 当 率	金 額	配 当 率	金 額
出 資 配 当 金	3%	143	5%	233
利用分量配当金	預 金	預金利息100円につき10円	10円	55
	融 資	融資利息100円につき22円	22円	882
合 計	—	1,087	—	1,171

※令和3年度の出資配当金は、普通配当の3%に警信創立70周年記念配当の2%を加えています。

※金額については、切捨て処理を行っているため、内訳の数字をそのまま加算しても合計と一致しません。



## 第2号議案 令和5年度事業方針、事業計画及び収支予算(案)の承認に関する件

下記の事業方針等について詳細な説明を行った後、本議案を審議しました。

### ■ 事業方針

- ① 経営基盤の確立
- ② 職域・組合員との信頼関係の強化
- ③ 職域・組合員の信頼に応える職員の育成

### ■ 事業計画

- ① 経営基盤である預金・融資のバランスの取れた伸長…令和5年度末の預貸率65%以上、預金残高は5,371億円(年間増加額80億円)、融資残高は3,620億円(年間増加額40億円)とする。
- ② 高い総合金融力の発揮に必要な収益の確保…当期純利益額10億円以上とする。

### ■ 収支予算案

令和5年度における当期純利益額は、10億円以上を確保する。

## 第3号議案 令和4年度の組合加入、出資持分の譲渡、組合脱退者への出資持分の払戻し及び組合からの除名に関する件

下記内容及び脱退者に出資持分を払い戻すこと等について説明を行った後、本議案を審議しました。

### ■ 組合加入

区分	人数	金額
新規	1,470名	46,970,000円

### ■ 出資持分の譲渡・譲受

区分	人数	金額
譲渡(譲受)	974名 (462名)	53,964,000円

### ■ 組合脱退者への出資持分の払戻し

区分	人数	金額
自由脱退	103名	6,037,000円
法定脱退	302名	12,785,000円
合計	405名	18,822,000円

### ■ 組合からの除名

区分	人数	金額
除名	4名	100,000円

## 第4号議案 警視庁職員信用組合総代選挙規程の一部改正に関する件

警視庁組織規則の一部改正により、令和5年4月1日、警視庁交通部の組織改編が行われたことに伴い、当組合の総代選挙区及び定数を規定しております「警視庁職員信用組合総代選挙規定」の別表「警視庁職員信用組合総代選挙区及び定数」の一部を改正する旨の説明を行った後、本議案を審議しました。

## 第5号議案 理事・監事の選任に関する件

理事及び監事の異動等に伴い、新たな理事・監事の選任を行いました。

理事 (常勤)	理事長	後藤 友二
	専務理事	袋野 正樹
	常務理事	大谷 誠
	常勤理事	加藤 崇
	常勤理事	今泉 久枝

理事 (非常勤)	池田 克史	高山 祐輔	岩浅 太一	服部 準
	大鳥 正洋	七高 徹	唐澤 肇	岡田 祐樹
	佐藤 昭一	保坂 啓介	寺岡 博之	
	武田 宗洋	原田 章治	福山 隆夫	
	尾崎 亮太	総崎 由希	藤田 雅史	

監事 (非常勤)	青木 正治
	山口 博
	渡邊 源治
	須賀 康司

※今泉理事は現本店長

# 報告事項 第1

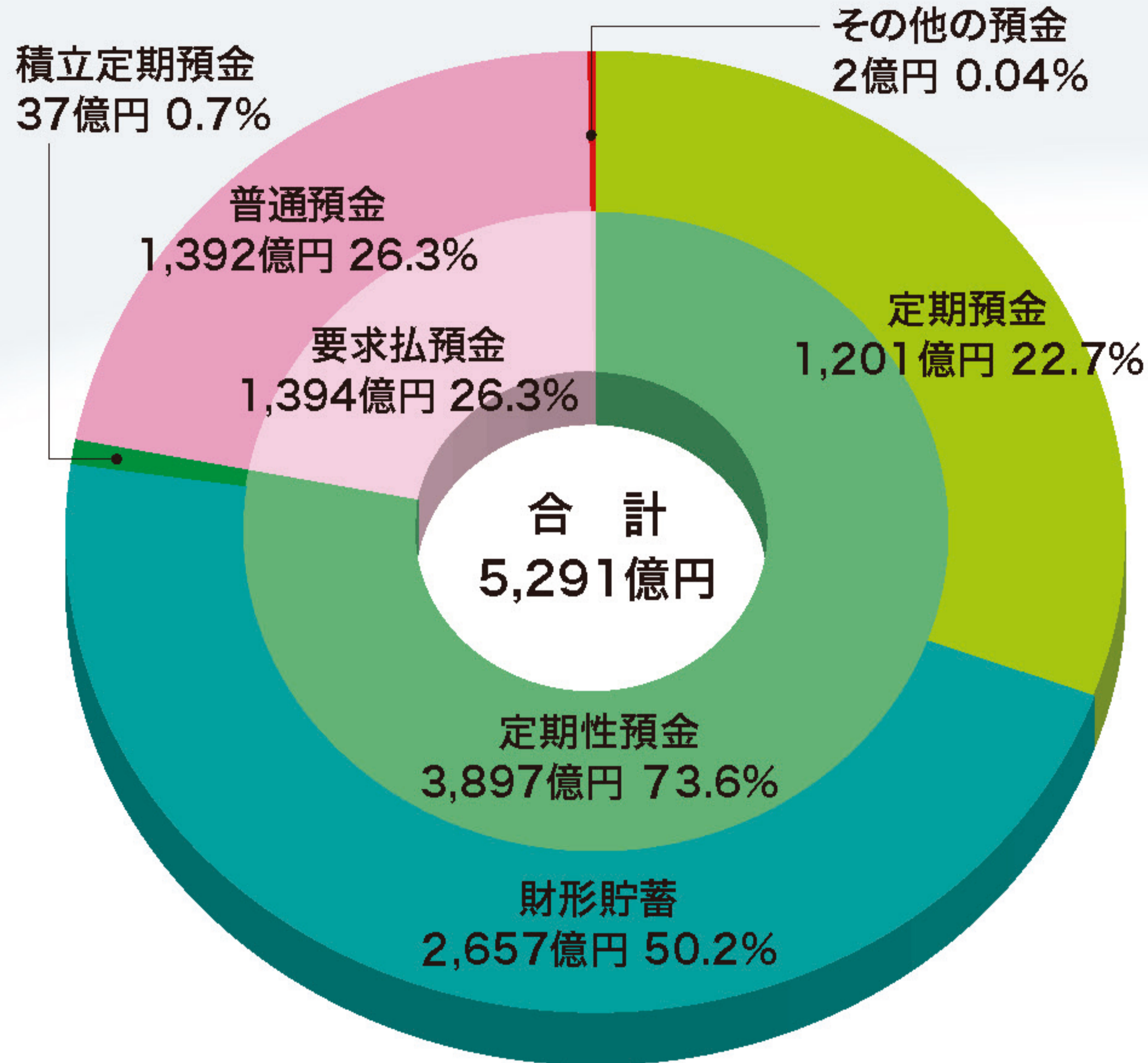
## 令和4年度事業報告及び決算概要について

預金の状況については、総預金の残高5,291億6,600万円と前年度末対比で75億6,200万円増加し、伸率は1.4%でありました。総預金のうち、普通預金などの要求払預金等は1,394億6,400万円となり、前年度末対比で52億5,100万円増加しました。定期性預金は3,897億200万円となり、前年度末対比23億1,000万円増加しました。ここ2年間はコロナ禍もあり、年間100億円以上増加していたものの、令和4年度は、従前並みと落ち着きを見せております。

融資の状況については、融資残高3,580億3,200万円と前年度末対比26億8,000万円増加し、伸率は0.7%でありました。昨今の住宅価格の高騰や金融機関同士の低金利競争の影響等から、増加額は緩やかなものとなっております。種類別では、融資資金の大部分を占める住宅資金は28億9,300万円増加し3,465億1,500万円となりました。一方、自動車資金は前年度末対比ほぼ横ばいであり、教育資金については前年度末対比で減少しております。なお、預貸率については、引き続き預金の伸びが融資の伸びより大きいこともあり、0.4ポイント低下の67.6%となりました。

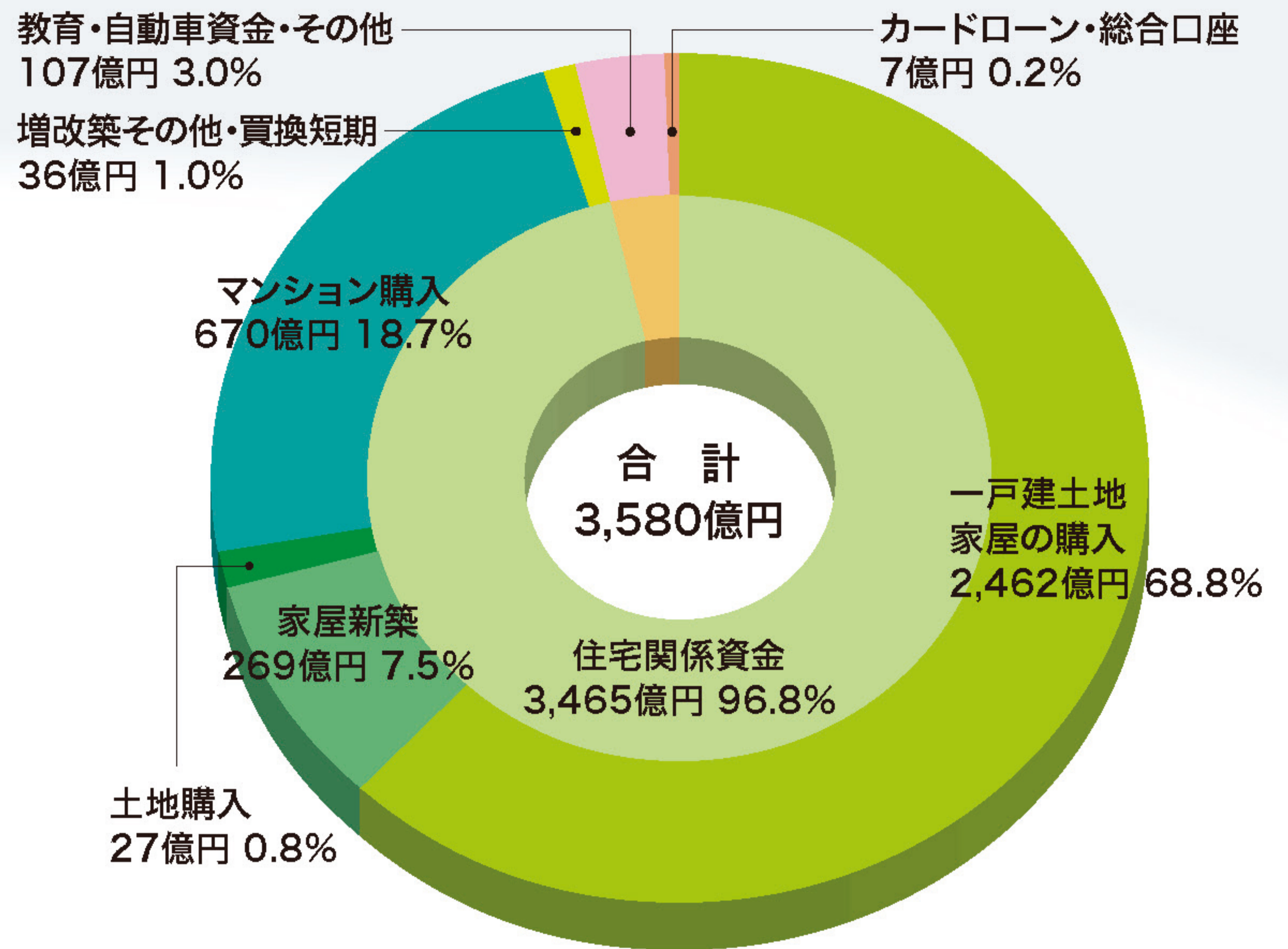


預金の種類別残高



定期性預金は財形貯蓄を中心に23億10百万円増加しました。

融資の用途別残高



令和4年度も多くの組合員の皆様に住宅ローン等をご利用いただき、融資実行額は351億円に達し、融資実行額の約91.0%が住宅関係資金となっております。

## 報告事項 第2

### 奨学金借換え融資の金利引下げについて

警信における奨学金の借換えローンは、平成27年12月15日から取扱いを開始して現在に至っていますが、ここ数年、新規の申込み人数が減少傾向にあり、昨年度の利用者と5年前を比べると、新規実行の人数が6割減になっている実態にあります。

令和元年から採用人員が減少した影響も否めませんが、本年、警察学校の協力を得て、入校した457名の初任科生に調査した結果、返済が必要な奨学金利用者は160名で、うち103名が有利子の奨学金利用者という実態でした。

これらのことを考察すると、相応の需要が見込める反面、利用者が減少傾向にあるのは、やはり、日銀のマイナス金利等の金融緩和策の関係で、日本学生支援機構等の金利が大きく下がり、警信との金利差が拡大したことによる影響が大きいと考えております。

警信としては、若手組合員との紐帯強化の一環として、奨学金の借換えローンを捉えており、警信の各商品の有利性、利便性をまずは奨学金の借換えから実感してもらうために、この度金利を下げることにしました。

引下げ後の金利等

- 7月1日から、現在の1.15%の金利から0.52%引下げ0.63%としました。利用分量配当を金利に換算すると、実質金利は0.491%と0.5%を切る金利としました。
- 既にご利用されている組合員についても8月からこの金利を適用することとしました。
- 組合員の配偶者の奨学金についても、更なる福利向上の観点から組合員が借換えることを可能としております。

## 理事長謝辞

後藤理事長から、「皆様には、本日のご審議、誠にありがとうございました。提出議案すべてにご承認を賜り、改めてお礼申し上げます。警信は今後も組合員の皆様の信頼と期待に応える『組合員本位の業務運営』、そして『行き届いたサービス』に徹して参ります。総代の皆様には、引き続きのご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。閉会の挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございました。」と挨拶させていただきました。

### いつでもどこでもお伺いいたします!

### ・・・ 24時間住宅相談専用ダイヤル ・・・

時間外の対応可能!

事前に各支店・応待相談員にご連絡をいただければ、  
 ●勤務先やご自宅のほか、ご希望の場所で  
 ●営業時間外や土日、祝日などご希望の時間にご相談を承ります。

営業時間外(土日祝日)もお受けしています。住宅・自動車・教育など、資金のことはお気軽にご相談下さい。

サンキュー24時間

080-3599-3924  
080-9430-3924

お問合せ

預金・業務全般に関すること

業務部

警電 28424

加入 03-3580-4723

融資に関すること

融資部

警電 28432

加入 03-3591-0627

意見・要望に関すること

お客様相談窓口  
(店舗支援部)

警電 29901

加入 03-6273-3846